

NEWS RELEASE

「配筋検査 AR システム『BAIAS[®]』を
活用した工事が『インフラ DX 大賞』で優秀賞を受賞しました！

～汎用端末で正確な計測が可能 高い効率性・生産性の向上が期待できる技術として評価～

エコモット株式会社（本社：北海道札幌市、代表取締役 入澤 拓也、以下「エコモット」）および連結子会社である株式会社 GRIFFY（本社：東京都千代田区、代表取締役 入澤 拓也、以下「GRIFFY」）は、建設現場向けに開発・提供を行っている配筋検査 AR システム「BAIAS」が活用された工事が、2024年12月20日に、国土交通省主催の「令和6年度 インフラ DX 大賞」の優秀賞を受賞したことをお知らせ致します。

北海道の十勝地方に本社を置く村上土建開発工業株式会社に「BAIAS」を導入いただいた結果、配筋検査が「汎用端末（iPad Pro）を用いて正確な計測が可能であり、高い効率性・生産性の向上が期待でき、今後波及が期待される」点において評価され、受賞に繋がりました。今般の受賞も契機に、2025年8月期の受注目標数（前年同期比約1.8倍の200件）達成を目指してまいります。

※BAIASは村本建設株式会社（本社:大阪府大阪市、代表取締役社長：久米 生泰）との共同開発製品です。

<受賞概要>

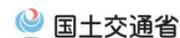
受賞部門：工事・業務部門 優秀賞

受賞業者：村上土建開発工業株式会社（会社Webサイト：<https://murakamidoken.com/>）

工事名：十勝川改修工事の内 西土狩築堤河岸保護外工事

<上記工事での取組概要（赤枠がBAIASに関する内容）>

2.十勝川改修工事の内 西土狩築堤河岸保護外工事



推薦者	北海道開発局
発注者	北海道開発局 帯広開発建設部 帯広河川事務所
業者名	村上土建開発工業（株）
工期	2023年8月23日～2024年3月19日
施工場所	帯広市、音更町
請負金額	385,330,000円

【取組概要】

工事箇所が点在かつ施工時期が冬期（非出水期）に限定される工事であったが、全面的なICT施工や施工管理ソフトの活用、LiDARセンサーによる効率的な出来形管理、さらに遠隔臨場に取り組むことで生産性向上を図った。
また、送電線下のクレーン作業時には、GNSSアンテナにより安全性を確保するシステムを構築、安全かつ効率的に作業を実施し工期限内に完了させた。



- 全面的なICT施工や施工管理ソフトの活用、LiDARセンサーによる効率的な出来形管理、樋門構造物のCIM活用による打設回数計画、遠隔臨場に取り組むことで生産性を向上。
- LiDARセンサーによる配筋管理は、汎用端末で実施可能で経験の浅い技術者でも正確な計測が可能で、高い効率性・生産性の向上が期待でき、今後波及が期待される。
- GNSSをクレーンに設置し、送電線の離隔安全距離を設定した位置関係を3次元で表示するシステムを構築。吊荷監視カメラと併用することで安全かつ効率的に作業を実施。

■「インフラ DX 大賞」について

インフラ分野において、データとデジタル技術を活用し、建設生産プロセスの高度化・効率化、国民サービスの向上等につながる優れた実績をベストプラクティスとして横展開することを目的とした、国土交通省による表彰制度です。令和6年度は、有効性・先進性・波及性の観点から、計26団体（国土交通大臣賞3団体、優秀賞22団体、スタートアップ奨励賞1団体）が受賞者に決定されました。

（国土交通省 プレスリリース）

https://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo08_hh_001158.html

■BAIAS概要

鉄筋コンクリート構造物の配筋検査を1名でも簡単に実施できるシステムです。iPad ProのLiDARセンサーやカメラを活用することで鉄筋の本数、径（太さ）、間隔を計測し、国土省実施要領の全計測項目に対応します。設計図と計測結果を比較可能な帳票出力、ダブル配筋計測機能、鉄筋かご計測機能、「重ね継手長」や「定着長」の計測に適した2点間計測機能、レイアウトを自由に変更可能な電子小黒板機能も実装済みです。これらの機能により、生産性や作業効率の大幅な改善が期待できます。

<製品外観・利用シーン>



■関連プレスリリース

配筋検査 AR システム『BAIAS[®]』と土木施工管理システム「EX-TREND 武蔵」が連携

<https://www.ecomott.co.jp/topics/4820/>

配筋検査 AR システム『BAIAS[®]』が国土交通省の「NETIS」に登録

<https://www.ecomott.co.jp/topics/4687/>

配筋検査 AR システム『BAIAS[®]』鉄筋かご計測機能を追加

<https://www.ecomott.co.jp/topics/4667/>

配筋検査 AR システム『BAIAS[®]』に鉄筋かぶり計測機能を追加 ダブル配筋の計測へも対応

<https://www.ecomott.co.jp/topics/4592/>

配筋検査 AR システム『BAIAS[®]』に電子小黒板機能を追加

<https://www.ecomott.co.jp/topics/4484/>

配筋検査 AR システム『BAIAS[®]』が中部 DX 大賞 奨励賞を受賞

<https://www.ecomott.co.jp/topics/4461/>

配筋検査 AR システム『BAIAS[®]』に2点間計測機能を追加

<https://www.ecomott.co.jp/topics/4401/>

配筋検査 AR アプリを開発

<https://www.ecomott.co.jp/topics/4266/>

■エコモット株式会社について

エコモットは 2007 年の創業以来 IoT 専門のソリューションベンダーとして、センサー・自社開発通信デバイスの提供を行うとともに、多様な顧客ニーズに応じたカスタマイズ、現場での設置ノウハウを提供し、あらゆる「モノ・コト」からセンシングを可能にするソリューションを提供しています。2017 年 6 月に札幌証券取引所アンビシャス市場、2018 年 6 月に東京証券取引所マザーズへ上場。2019 年 1 月に KDDI 株式会社と資本業務提携いたしました。

所在地 : 〒060-0031 北海道札幌市中央区北 1 条東 1 丁目 2 番 5 号 カレスサポロビル 7 階

代表 : 代表取締役 入澤 拓也

設立 : 2007 年 2 月

資本金 : 6 億 1,796 万円 (2024 年 8 月末現在)

事業内容 : IoT ソリューションの企画、およびこれに付随する端末製造
通信インフラ、アプリケーション開発、並びにクラウドサービスの運用・保守に関する業務のワンストップでの提供

URL : <https://www.ecomott.co.jp/>

■株式会社 GRIFFY について

GRIFFY は「建設産業の未来図を、デジタルテクノロジーで描き出す。」をミッションとして掲げ、建設ドメインに特化した DX プロダクト・ソリューションの共創事業に加え、多数の建設 DX ソリューションを「現場ロイド」ブランドとしてラインナップしたレンタルサービス事業を運営しています。

「現場ロイド」は累計 20,000 件 (2024 年 10 月末現在) を超える導入実績を有しており、現場への実装で積み重ねたノウハウとデジタルネイティブな発想の組み合わせによって、生産性向上、省人化、安全対策といった建設産業全体の共通課題と向き合うことを通じて、建設産業に携わるすべての人が幸せに働ける環境づくりに貢献してまいります。

所在地 : 〒101-0047 東京都千代田区内神田 2 丁目 12 番 6 号 内神田 OS ビル 7 階

代表 : 代表取締役 入澤 拓也

設立 : 2023 年 12 月 1 日

資本金 : 6,000 万円

事業内容 : 建設現場向けの DX ソリューション提供事業

URL : <https://griffy.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

エコモット株式会社 経営管理本部 本間

TEL : 011-558-2211 MAIL : ir@ecomott.co.jp

株式会社 GRIFFY 企画部 大塚

TEL : 03-5289-4060 MAIL : cst-press@griffy.co.jp